

**特定非営利活動法人まちづくり津島
第15期通常総会**

**平成30年度事業報告
令和元年度事業計画**

**令和元年5月24日(金)
津島商工会議所3階 研修室**

NPO法人まちづくり津島の目的

- (1) NPO法人まちづくり津島は、まちづくりに関する調査研究、政策提言、相談や助言、研修、知識の普及や情報発信、人材交流及びネットワーク促進事業及び指定管理者事業を市民、行政、企業の協働のもとに行う。
- (2) 市民主体のまちづくりの推進役となる。
- (3) 海部地域の豊かな暮らしの実現と中心市街地の活力の再生に寄与する。

津島市立図書館 指定管理業務の充実

(1) 図書館イベントの実施

図書館未利用者へのPRや図書・地域資料などの紹介を目的とした、コンサート、子育て支援、文化講演会など各種イベントを実施した。関係機関や住民と連携し、地域の魅力を掘り起こした。

(2) 子どもの読書・文化振興

児童イベントの質的向上、「学年別おすすめ本」発行。

(3) 地域文化コレクションの整備・充実

(4) 読書奨励事業

児童幼児読み聞かせ・体験講座・郷土史講座・読書会等を実施。

愛西市中央図書館の管理運営の進め方

市民の学びや知識交流の場としての図書館機能を充実させ、市民の文化発信・文化創造を支援する図書館をめざす。

① 利用しやすい

いつでも、誰でも、気軽に訪れ利用しやすい図書館

② 楽しい

新たな知と文化に出会うことの楽しさを提供する図書館

③ 学べる

調べものや生涯学習を支援し、市民が交流できる図書館

④ 地域情報の拠点

地域の歴史文化を学べる講座や展示が充実した図書館

「奥山景布子先生“里帰り”講演会」事業報告

日時:9月23日(日)午後2~4時 参加者88名
津島市出身の人気小説家である奥山景布子氏を招聘し、さまざまなテーマで講演会を行った。2018年4月に「新田次郎文学賞」、その後11月に「本屋が選ぶ時代小説大賞」を受賞するなど、作品の評価は高い。

図書館での文筆家講演会は、社会教育を進める目的および意義に十分適う事業である。参加者数がある程度見込めることが前提であるが、今後も機会があれば実施したいと考える。



歴史小説家奥山さん
出身地津島で講演会
津島市出身の歴史小説家、奥山景布子さん(85)が、津島市老松町の市図書館であった。

奥山さんは名古屋大学大学院文学研究科を修了後、津島市出身の歴史小説家、奥山景布子さん(85)が、津島市老松町の市図書館であった。

講演では、小学校時代に津島市図書館に足しげく通い、児童書を全て読破した思い出を明かした。また、「葵の残葉」に込めた思いや、激動の戦末期を生き抜いた慶勝らの人生を軽妙な語り口で解説した。

図書館と、図書館の管理運営を担うNPO「まちづくり津島」が共催。八十人が熱心に耳を傾けていた。

後援：津島市・津島市教育委員会

NPO 法人まちづくり津島・津島市立図書館 共催

奥山景布子先生 “里帰り”講演会

津島市出身の歴史作家・奥山景布子さんの「“里帰り”講演会」を開催します。代表作『葵の残葉』をはじめとする作品のエピソードや、作家となつたきっかけ、そして、「ふるさと・津島」の思い出を、縦横無尽に語って頂く予定です。今年、新田次郎文学賞を受賞した話題の人気作家の生の声、お聞き逃しなく！

日時 2018年9月23日(日・祝)
午後2時~4時(午後1時半開場)

場所 津島市立図書館2階 大集会室

定員 80名
※事前に入場整理券を配布します。
津島市立図書館1階メインカウンターにて配布(ひとり2枚まで)
9月9日(日)9時より

葵の残葉

第37回新田次郎文学賞 受賞

明治11年9月3日、正装に身を包んだ四人の紳士が銀座の写真館に集まり、記念写真を撮る場から物語は始まる。彼らは、尾張徳川家当主・徳川慶勝、一橋徳川家当主・徳川茂家、会津松平家当主・松平容保、そして奥山松平家当主・松平定敬、徳川徳川の美濃高須藩から奥山家に入り、それぞれ藩主となった「高須四兄弟」である。激動の幕末、尾張藩主・徳川慶勝を主人公に、幕府派と倒幕派に分かれ対立しながらも、新時代の礎を築いた四兄弟の運命と苦闘を描く。

講師プロフィール

奥山 景布子 (おくやま きょうこ)

愛知県津島市生まれ。名古屋大学大学院文学研究科博士課程修了、文学博士。高校教諭、大学専任講師などを経て創作を始める。2007年に『平家頼朝』で第87回オール讀物新人賞を受賞。受賞作を含む『源平六花撰』で単行本デビュー。2018年、愛知県芸術文化振興文化新人賞を受賞。著書に『びいどろの火』『キサキの大仏』『秀吉の能楽師』『たらふくつるてん』『密書品川清州亭』など。集英社みらい文庫では児童向けの歴史読み物も手がける。徳川慶勝とその弟たちを描いた『葵の残葉』で第37回新田次郎文学賞を受賞。

お問い合わせ 津島市立図書館 ☎(0567) 25-2145

『津島の浮世絵版画 —江戸・明治期の津島版画集成—』

江戸時代以降、「津島神社」やその祭礼「尾張津島天王祭」を描いた作品が多く生み出された。江戸中期に津島の団扇屋が、絵団扇として版画を加工販売すると、これが土産物として大変な人気を集めた。讃岐・大和とならぶ絵団扇の名品として大いに賞賛された。



こうした歴史的経緯を踏まえ、津島市立図書館では江戸・明治期の郷土版画を網羅的に収集し、今回、図版資料集『津島の浮世絵版画』を刊行した。

掲載画数：98点、100ページ

サイズ：A4版(短辺横綴)

発行日：令和元年(2019)5月1日

編著者：園田俊介

発行：津島市立図書館

NPO法人まちづくり津島

愛西市中央図書館



7月14日 歴史・文化講演会
『佐屋の歴史』



8月19日 こんちゅう切り紙工作会



ボールペン画作品展



季節を楽しむ俳句短歌教室

愛西市中央図書館

団体配送サービスやっています！

- 「施設内の本が古く、同じ本ばかりで子供達が本に興味がない・・・」
- 「図書館に本を借りに行ったり、返しに行く時間がない。」
- 「図書館が近くに無いので、本を借りにいけないが、子供達にはたくさん本を読んでもらいたい。」
- 「図書館で、本を選ぶ時間があまりなく、何を選んだらよいか悩む・・・」
- 「クラスの学級文庫で、色々な本を児童に読んでもらいたい。」
- 「授業に関する本で、まとまった冊数の本を用意できたら・・・」



現在、小学校：3校・児童館：4館
保育園：2園・子育て支援センター
にご利用いただいています。

そんな声に！！
おこたえして！



愛西市中央図書館では、1団体につき、
1か月の期間で、100冊までの本が貸出OK!
事前に、お電話・FAXにてご希望をお聞きしています。
貸出・返却は、図書館が配送するため、施設や学校の担当の方
が持ち運ぶ手間はならず、とても便利です！！
詳しくは、愛西市中央図書館へ お問合せください。

☎ (0567) 28-7760



愛西市は、「佐屋・立田・八開・佐織」と、4地区が南北広範囲に位置しており、子供たちが、図書館に直接来館することが、難しい地区もある。

子供達が色々な本に出会えることを希望しているが、小学校教員・保育士・児童館職員も、多忙の為、開館時間内に、本を選書したり貸出・返却に来館することが難しいとの声を受け、平成30年度から、愛西市内小学校・児童館・保育園・子育て支援センターに、団体貸出の配送サービスを開始。

平成30年度1年間で、10団体、延べ6,756冊の貸出。

『学んで！味わう！春の八開ぜいたくまち歩き』

(歴史文化講座まち歩き)

日時：平成30年5月13日(日) 午前10時～ 参加者：50名

愛西市内の歴史・文化講座まち歩きを開催。愛西市八開地区の名所・旧跡を巡り、地域の歴史を学んだ。

今回の講座も、愛西市観光協会所属の「あいさいボランティアガイドの会」の方のご協力により、ポイントとなる箇所を案内して頂いた。また、NPO共催での企画であり、本部からの職員も参加して協力した。



大好評！企画

学んで！味わう！
春の八開 ぜいたくまち歩き
～愛西市中央図書館 歴史・文化講座「市内名所・旧跡巡り」～

新緑の香りがすがすがしい季節になりました。
愛西市の自然たっぶりの風景を見て、心地よい風を感じながら散策をしてみませんか？
『あいさいボランティアガイドの会』の皆様が、所々にある「名所・旧跡」をご案内。
昨年の大好評！！にお応えし、歴史・文化を歩きながら楽しく学びます。
さらに！！食にも目を向け、愛西市特産の魅力もご紹介します！

日時 : 平成30年5月13日(日) 午前10時～
(※小雨決行)

集合場所 : 愛西市八開庁舎 駐車場
(愛西市江西町大縄場 151番地1)

持ち物 : 筆記用具・飲み物は、各自ご用意ください。

コース : 八開地区周辺(約5.4km)
(八開庁舎⇒丸島コロンブス碑⇒元赤日町⇒一心寺⇒赤城神社
白山神社⇒定納渡し跡⇒山神社⇒八開庁舎)

※参加費無料・事前申し込み不要

丸島コロンブス碑

八開地区風景

愛西市特産品

一心寺

<問い合わせ>
愛西市中央図書館
TEL (0567) 28-7760

『秋の蓄音機コンサート』

日時：平成30年10月20日(土) 午後1時30分～ 参加者：70名

愛西市の図書館で、初めて開かれた音楽コンサート。事前に、整理券を配布し、当日は、70名の方が、珍しい1930年代の蓄音機の音色を聴きに来館してくださいました。

なごや蓄音機クラブの勝原良太様を始め3名の方が、蓄音機の解説・曲目の解説などお話ししてくださり、参加者は、それぞれ熱心に耳を傾けていた。



NPO 法人 まちづくり津島 共催
秋の蓄音機コンサート
～ 1930年代 イギリス製の名機の音色を聴きながら
午後ひとときを どうぞ お楽しみください ～
日時：平成30年10月20日(土) 午後1時30分～
(※当日は特別休館中の為、午後1時開場)
場所：愛西市中央図書館 2階 会議室
定員：80名 (入場無料)

整理券配布
9月15日(土)～中央図書館1階 カウンター
(お一人様 2枚まで)

Program
親しみのあるクラシック音楽・ジャズ・タンゴなどの他、懐かしい歌謡曲など、名古屋蓄音機クラブの方の解説を交えながら、楽しめる曲をご用意しております。

<問い合わせ> 愛西市中央図書館
TEL (0567) 28-7760



『レンコン街道と信長ゆかりの小木江城址を訪ねる』 (歴史文化講座まち歩き)

日時：平成30年11月11日(日) 午前10時～ 参加者：60名

4回目となった愛西市内のまち歩き。愛西市立田南部地区の名所・旧跡を巡り、愛西市観光協会所属の「あいさいボランティアガイドの会」の方の案内により、参加者とともに歴史の知識を深める事が出来た。



NPO 法人 まちづくり津島 共催

秋の大好評 まち歩き企画！！

レンコン街道と信長ゆかりの小木江城址を訪ねる

～愛西市中央図書館 歴史・文化講座「市内名所・旧跡巡り」～

段々と秋めいてまいりました。

春のまち歩きに続く大好評企画！！

今回は、愛西市立田南部地区を巡ります。立田地区の代表作「レンコン」畑や寺跡や名所などを見て、「あいさいボランティアガイドの会」の皆様のお話を聞きながら、楽しくゆっくり散策してみませんか？

日時 :平成30年11月11日(日) 午前10時～
(※雨天決行)

場所 :立田南部地区防災コミュニティセンター
(愛西市森川町村中 46番地1)

持ち物 :筆記用具・飲み物は、各自ご用意ください。

コース :立田南部地区周辺(約6km)
(防災コミュニティセンター⇒旧佐屋川堤防(富朝神社遷葬所・専随寺)
⇒常瑞寺(祝島)⇒立田排水機場→木曾川堤防⇒道の駅『て田ふれあいの里』
(小木)⇒小木江城址⇒防災コミュニティセンター)

※参加費無料・事前申し込み不要



当日、運がよければ、愛西市観光協会主催の『レンコン畑り体験』が見られるかも！

お帰りの際は、道の駅「立田ふれあいの里」で、愛西の特産物のお買い物もできます。

<問い合わせ>
愛西市中央図書館
TEL.(0567)28-7760

平成30年度 まちづくり事業報告

- (1)「NPO法人まちづくり津島」の特質である歴史文化を活かした「まちづくり」事業等を行う。
- (2) 指定管理者「図書館」を拠点とした「まちづくり」事業を積極的に展開。
- (3) 津島の「まつり」の集客力を高める事業を行った。
- (4) まちづくり事業を津島商工会議所、津島市観光協会などの組織・団体と協働して実行した。

平成30年度まちづくり事業一覧

	事業名	事業区分	事業決算 (円)		
			総額	収入	NPO負担額
1	平成30年信長の台所津島・まちあそび	②	1,370,029	950,000	420,029
2	おもてなしイベント「夏 六百年 観る聞く知る 天王祭」	③	300,000	0	300,000
3	第1回尾張津島お月見灯路	①	450,000	0	450,000
4	『歴史写真集 愛西 第1集』発刊 等	①	599,400	166,100	433,300
5	渡邊家住宅の利活用	①	50,304	0	50,304
6	カネ長の利活用	①	349,238	229,500	119,738
7	尾張津島秋まつりポロシャツ製作	①	49,080	30,000	19,080
8	他団体・組織とのまちづくり事業協働の推進	①	0	0	0
9	愛西市の各種団体とのネットワーク構築	①	0	0	0
10	図書館事業負担分(津島市立図書館) (愛西市中央図書館)	①	66,822	0	66,822
			72,000		72,000
	合計		3,306,873	1,375,600	1,931,273

①まちづくり調査研究事業 ②イベント企画・実行請負事業 ③まちづくり支援事業

平成30年「信長の台所 津島・まちあそび」

芸どころは津島ダヨ	つしまさんぽスタンプラリー
第10回 弦奏会	津島でら寺巡り
フレンドシップコンサート	仏様巡りスタンプ
市民歴史講座1日目	カリグラフィ Vol,14
市民歴史講座2日目	ボールペン画作品展
津島のお茶室を廻る	わらもじ作品展
ハイキング津島上街道	和花まま展
シーズンカフェ茶の間	うとうと展 Vol,18
煎茶を楽しむ	七宝焼教室作品展
町家でお抹茶	境内陶器展
写仏ぬり絵と薬膳粥	町なか わくわく1day
お寺でいただくお抹茶	つしまアートスケープ
6時間マラソン落語会	津島の山車 魅せます
写仏・写経会	愛西の里フェスタ
13組花まつり AMD48	トノ割茶屋
楽しんでガーランド作り	ツシマルシェ

32催事

次年度に向けて

信長の台所 津島・まちあそびは近年、マンネリ化しているという意見があり、事務局の若返り、催事見直し、リーフレット紙面刷新などを観光協会と連携しながら実施し、活性化していきたい。

平成30年「信長の台所 津島・まちあそび」

『市民歴史講座』

・4月22日(日)

『津島の山車祭の歴史文化』黒田剛司

『津島山車祭お囃子実演

中之町・小中切・米之座 競演』

・5月4日

『資料に残された津島の怪異・伝承』園田俊介

『津島文華詞 -津島文化人列伝-』浅井厚視

『尾張西部地域の豪農層の学習活動と情報』石田泰弘

※5講座で延べ350人を超える人が聴講した。



海部地域を巡る 『健脚ハイク 津島上街道膝栗毛 -名鉄須ヶ口駅から津島まで歩く-』

日時:4月30日(月・振休)

集合:名鉄「須ヶ口駅」南口前
出発 9:45。



平成29年から広域観光の要素を取り入れ、「津島上街道ハイキング」で名鉄木田駅をスタートに海部地域を巡った。

30年は須ヶ口からのハイキングにチャレンジし、名所旧跡を巡った。

昨年以上の参加者が60名もあった。昨年、拝観できなかった美和の法蔵寺の鉄地蔵菩薩像、佐織の釜地蔵を拝観できて参加者に喜ばれた。遠距離であったので、名鉄木田駅、勝幡駅から電車に乗ってエスケープする人もいた。

渡邊家住宅利活用

《 町家を歴史文化が息づく魅力ある拠点に 》

渡邊新兵衛が文化6年(1809)に上棟した町家、
市指定文化財(建造物)

①『町家でお抹茶 渡邊家住宅(市文化財)』

日時:4月28日(土)10時・11時・13時・14時

②『津島のお茶室を廻る』

日時:4月29日(日・祝)10時・13時

③『町家で楽しむ ♪ 蓄音機コンサート ♪』

日時:平成30年6月9日(土) & 10日(日)

④『夜の呈茶会 イサム・ノグチのAKARI』

日時:10月19日(金)・20日(土)午後5時～

お月見灯路のテーマでもある「灯り」に基づき、
津島出身の英詩人野口米次郎の息子イサム・
ノグチが創作したAKARI(岐阜提灯)を展示
し、薄茶と秋の和菓子を楽しんだ。



第6回尾張津島天王祭おもてなしイベント

津島のおもてなし「夏六百年 観る 聞く 知る 天王祭」 実行委員会方式

事業計画

- (1) **路上パフォーマンス** 天王通り路上にて
地域の団体参加の演舞・ダンスなど 約250名
- (2) **町並み散策** 天王祭の見どころ紹介
- (3) **献灯提灯の点灯** 7月15日～26日 約180個(2週間)
- (4) **おもてなし市場** 駐車場・空き店舗を利用した
地域物産等の販売とフリーマーケット(80店舗)・商品券

主催

尾張津島天王祭おもてなし実行委員会
津島市・津島市観光協会・NPO法人まちづくり津島
津島商工会議所・津島神社・クローバーTV



7月28日午後0時40分に警報が出され、
残念ながら中止になりました

津島山車祭商品開発

尾張津島秋まつりPR

絵入りポロシャツ発売

けいざい
尾張



ポロシャツを紹介する伊勢さん（津島市本町）

十月六、七日に津島市各地である尾張津島秋まつり（市無形民俗文化財）をPRしようとして

津島石探祭車保存会などは祭りのイラストを背中にあしらったポロシャツを発売する。一着二千五百円（税込み）で、三十一日まで注文を受け付けている。

色は白、灰など五種類で、サイズはSから5Lまでの八種類。その場で回転する車切などで祭りを盛り上げる山車のほか、太鼓やかねを大きな音で打ち鳴らす石探祭車の絵を元美術教諭の大鹿泰当さん（芸）津島市越津町が手掛け、背中に印刷した。注文だけを製作し、受け渡しは九月中旬を予定している。

石探祭車保存会の伊勢由将会長（右）は「秋まつりの知名度はまだまだ低いので、ポロシャツをきっかけに盛り上げたい」と話している。三千円（税込み）の長袖もある。市観光交流センター 0567（25）2701（清水裕介）

尾張津島秋まつりの集客力向上を図るための一つの情報発信方策として、土産品として、平成29年にはオリジナルの扇子を製作。30年度は津島山車保存会、津島石探祭車保存会、NPO法人まちづくり津島の3者が協働して、ポロシャツを企画・販売し、尾張津島秋まつりの事前広報に寄与する。



“尾張津島秋まつり”
ポロシャツ期間限定販売
[受付期間8月中旬まで]

■サイズ JS~5L ■全5色
■素材 綿65% ポリエステル35%
※商品お届けの場合送料1000円

¥2,500 (税込)

ご注文・お問合せ
●津島市観光交流センター
津島市本町1-52-1
TEL・FAX0567-25-2701
http://hc-ppp.com/tsushimashikankou/
tsusimashikankou@hc-ppp.com

●津島石探祭車保存会会長
伊勢由将
TEL090-8422-6740
FAX0567-24-3930

■協同製作
尾張津島山車保存会/尾張津島石探祭車保存会/NPO法人まちづくり津島
■デザイン作前 大鹿泰当
■協力会社 (株)ハートリンク 津島市江川町2丁目98番地(0567-22-6258)

マスコミ等で取り上げられるとともに、市役所の職員・市議会議員が率先して着用してくれたので、事前情報発信の一助になった。

第1回尾張津島お月見灯路



尾張津島お月見灯路は、津島霊場会による津島霊場巡りが2年目に入り、京都を凌ぐといわれる寺院が集中する津島の地を市内外の多くの人にも知って頂くことを目的としている。

多くの方が訪れ、霊場巡りをはじめ、市内の歴史的文化遺産や街並みなどを、情緒あふれる灯りのもと楽しんで散策いただくことにより、まちの賑わいを創出し、多くの市民が参画し、市民のまちづくり意識の向上に寄与する。

実施期間：平成30年10月19日(金)から10月21日(日) 17時から21時

- ① 津島霊場会夜の霊場巡り(18ヶ寺での灯籠灯り演出、奉拝帳御朱印受付他)
- ② 灯籠による灯り演出(津島霊場会18ヶ寺、津島神社、渡邊家住宅、露地行燈)
- ③ 渡邊家住宅 夜の呈茶会、ISAMU NOGUCHI灯り展示
- ④ 清林館高校生による津島神社楼門でのプロジェクションマッピング「津島の四季」
- ⑤ 津島山車保存会 池町車 特別展示 等



今回の第1回お月見灯路では、課題や改善点も多々あったが、多くの方々のご協力により、一定の成果を得ることが出来た。

今後も一緒にこの催事を盛り上げていただける能動的な協力者や仲間が更に集い、夜の霊場巡りを主体に津島の秋の夜長の風物詩として定着させたい。新たな地域交流、まちづくり交流を図り、多くの市民が参画し、市民のまちづくり意識向上に繋がる一助となるよう、更なる改善を目指し事業を継続していきたい。

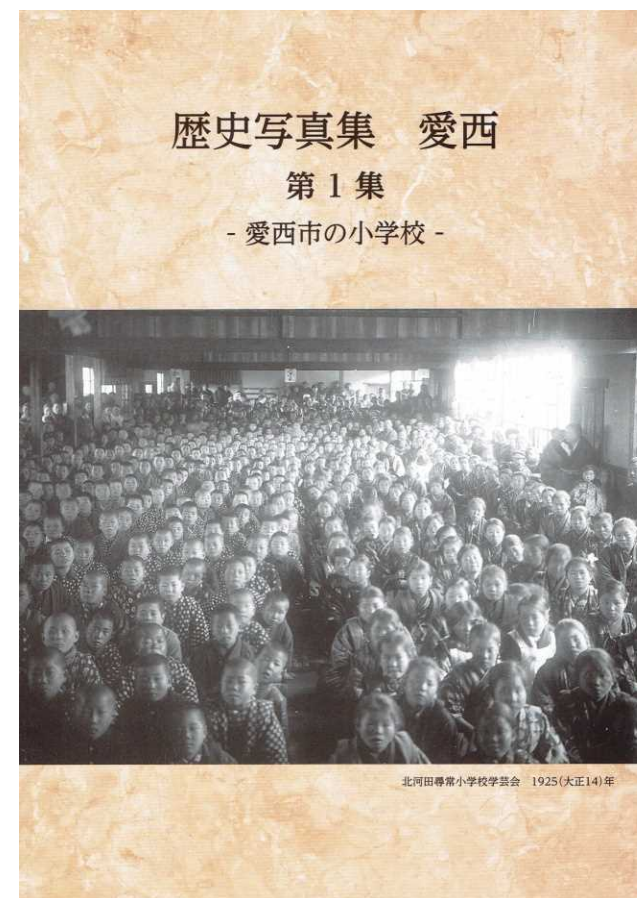


『歴史写真集 愛西 小学校編』 発刊

目的 愛西市中央図書館の指定管理者として2年となる。愛西市の歴史文化を再発見するための地域貢献事業として「歴史写真集」を発刊した。

内容 愛西市の各小学校の明治から現代にいたる変遷、経緯を本文とし、数多くの学校に関する写真の中から撮影当時の歴史や世相を色濃く反映するものを選び、収録した。

成果 愛西市内の小中学校、公共施設、近隣図書館などに300部余を寄贈した。3月26日に愛西市長、教育長への贈呈式があった。NPO法人まちづくり津島の活動理念の理解が進んだ。



A4判(210×297mm)
91頁・掲載写真152点
部数:1000部

カネ長(本町2)の利活用

本町2丁目の元川魚店「カネ長」は、2000年1月から天王文化塾のまちづくり拠点であり、長年にわたって商工会議所が所有者と賃貸契約をしていた。商工会議所が契約を解除してからはNPO法人まちづくり津島が賃貸契約を継続している。

※催事内容

『カリグラフィーVol, 14』

日時:4月21日(土)~4月26日(木)

『うとうと展 Vol, 18』

日時:4月28日(土)~30日(月・振休)

※貸室事業(平成23年度から)

津島老人クラブ連合会『いきいきサロン』

毎週金・土・日曜日

1階を一部改修し展示コーナー・販売コーナーとし色々な商品・産直野菜を持ち寄っている。2階は茶席と談話室に利用している。



支出が収入を上回っている状況である。
有効な利活用方策を見いだせない場合は、賃貸契約を解除する。

令和元年度事業計画

- (1) NPO法人まちづくり津島は、まちづくりに関する調査研究、政策提言、相談や助言、研修、知識の普及や情報発信、人材交流及びネットワーク促進事業及び指定管理者事業を市民、行政、企業の協働のもとに行う。
- (2) 市民主体のまちづくりの推進役となる。
- (3) 海部地域の豊かな暮らしの実現と中心市街地の活力の再生に寄与する。

津島市立図書館 指定管理業務の充実

(1) 今年には、令和2年～5年の図書館指定管理者の選定があり、図書館事業計画を充実させ、令和2年度以降も指定管理者に指定されるよう注力する。

(2) 図書館イベントの実施

図書館未利用者へのPRや図書・地域資料などの紹介を目的とした、コンサート、子育て支援、文化講演会など各種イベントを実施する。関係機関や住民と連携し、地域の魅力を掘り起こすことも目的とする。

(3) 子どもの読書・文化振興

児童イベントの質的向上、「学年別おすすめ本」発行

(4) 地域文化コレクションの整備・充実

(5) 読書奨励事業

愛西市中央図書館の管理運営の進め方

市民の学びや知識交流の場としての図書館機能を充実させ、市民の文化発信・文化創造を支援する図書館をめざす。

(1) 今年には、令和2年～6年の図書館指定管理者の選定があり、図書館事業計画を充実させ、令和2年度以降も指定管理者に指定されるよう注力する。

(2) いつでも、誰でも気軽に訪れ利用しやすい図書館

(3) 知と文化に出会うことの楽しさを提供する図書館

(4) 調べものや生涯学習を支援し、市民が交流できる
図書館

(5) 地域の歴史文化を学べる講座や展示が充実した
図書館

令和元年度 まちづくり事業報告

- (1) NPO法人まちづくり津島の特質である歴史文化を活かした「まちづくり」事業等を行うとともに、「信長の台所津島・まちあそび」等の事業リーダーの若返りを図る。
- (2) 指定管理者「図書館」を拠点とした「まちづくり」事業を積極的に展開する。
- (3) 津島の「まつり」の集客力を高める事業を行う。
- (4) まちづくり事業を津島商工会議所、観光協会などの組織・団体と協働して実行する。

令和元年度まちづくり事業一覧

NO	事業項目	期間	事業区分	主担当	NPO支出 (千円)	備考
1	平成31年信長の台所 津島・まちあそび	4月	(2)	鈴木・石原 黒田	400	市:650 観光協会: 300
	目的:名鉄電車利用者の歴史文化ゾーンへの誘引を図る ①津島の歴史文化を掘り起こした催事の連続展開 ②文化財に焦点をあてた展示会・御開帳等の実施					
2	夏 六百年 観る聞く知る天王祭	7月	(3)	石原・田中 鈴木	300	実行委員会 方式
	目的:尾張津島天王祭観光客へのおもてなしイベントの実施 ①地域物産販売・フリーマーケット・地元商店街の参画 ②「路上パフォーマンス」の規模拡張					
3	尾張津島お月見灯路	10月	(1)	余郷・青木	300	実行委員会 方式
	目的:10月の賑わい創出 10月5・6日秋まつり&11~14日お月見灯路 ①「お月見灯路」を通行しての「狐の嫁入り道中」の実施 ②プロジェクションマッピングの充実					

※(1)まちづくり調査研究事業 (2)イベント企画・実行請負事業 (3)まちづくり支援事業

4	『歴史写真集 津島第4輯』 発刊	2020/ 3月	(1)	園田	400	印刷:700千円 売上:300千円
	目的:明治から現代にいたる津島の変遷を知る写真集の刊行 ①津島の近代史をヴィジュアルに物語る					
5	渡邊家住宅の利活用	4・6・10 月	(1)	黒田・田中 伊藤(哲)	100	
	目的:地域資源「町家」の保全と継承のモデル化 ①一般公開と催事展開 今年度は音楽会(琵琶・箏・蓄音器等)					
6	カネ長の利活用	通年	(1)	黒田 伊藤(哲)	150	支出:400千円 貸室:250千円
7	図書館を拠点とした 歴史文化事業の展開	通年	(1)	園田・飯谷	150	
	指定管理者「NPO法人まちづくり津島」の特質を生かした事業を展開する。					
8	市内外の団体・組織との まちづくり事業協働の推進	通年	(1)	鈴木・青木	100	
	広域的な事業実施によるパートナー募集					
9	津島市立図書館・愛西市 中央図書館指定管理者応募	8月	(1)	園田・飯 谷 黒田	100	提出資料印 刷費
	図書館の魅力を向上させるオリジナルな方策の立案					
合 計					2,000	

平成31年「信長の台所 津島・まちあそび」



主催：NPO法人まちづくり津島・(一社)津島市観光協会 後援：津島商工会議所・西尾張シーエーティーヴィ(株)

伝統文化の息づく中心市街地を舞台とした総合催事「信長の台所 津島・まちあそび」は、「観光まちづくり」事業の側面を有している。

今年は昨年と異なり藤の開花時期が遅くなり、4月27日から本格的な開花を迎えた。

名鉄電車を利用して訪れた観光客を中心市街地「歴史文化ゾーン」に誘引することを目的として新たに津島市観光協会が「津島まちんなかざんまい」を主催して、津島の文化資源(文化財の仏像・刀剣)を再発見することを主眼とした事業を展開し、好評であった。

全37催事(昨年32催事)

まちななかさんまい	まちあそび
津島神社宝物特別展	市民歴史講座1日目
愛知の民俗芸能講演会	市民歴史講座2日目
伊六万才 御殿の舞	町家で琵琶を聴く
木喰「薬師如来」開帳	第11回弦奏会
円空千体仏開帳	フレンドシップコンサート
牛頭天王像開帳	大人の学芸会
地蔵菩薩像開帳	ママゴスペルコンサート
服部小平太・今川義元法要	ボールペン画作品展
加藤清正記念法要	カリグラフィーVOL15
もくもく座「甚目寺説教節」	わらもじ作品展
厄除け護摩焚き	第14回和花まま展
雅楽の調べ	うとうと展 VOL19
津島霊場巡り・御朱印	和風縁起物展
ツシマルシエ	シーズンカフェ茶の間
地産地消マルシエ	煎茶を楽しむ
津島でら寺巡り	写仏ぬり絵と薬膳粥
謎解きゲーム(津島市)	花まつり AMD48
天王祭の風流(津島市)	マラソン落語会
	津島の山車 魅せます



今後の方針

- ① 「信長の台所津島・まちあそび」の広報活動として、NPO法人まちづくり津島のホームページなどで積極的に情報発信をした。事務局への問合せも多くあった。さらにフェイスブックなど情報発信の媒体を増やしていきたい。
- ② 今年は「津島まちなかざんまい」を津島市観光協会が主催した。今後も継続して協働して、中心市街地の活性化に貢献していきたい。
- ③ 津島秋まつりの山車、石採祭車の巡行は、観光客に人気であり、津島の歴史文化の紹介の上で効果的である。今後も積極的に取り組んでいく。
- ④ 昨年度、信長の台所 津島・まちあそびは近年、マンネリ化しているという意見があった。それに対応して、今後も事業リーダーの若返り、催事見直し、リーフレット紙面刷新などを観光協会と連携しながら実施していく。

第7回 尾張津島天王祭おもてなしイベント

1. 催事

津島のおもてなし「夏 六百年 観る 聞く 知る 天王祭」

2. 開催日時

令和元年7月27日(土) 15:00～21:00

※路上パフォーマンス 17:00～19:30

※天王祭見どころ紹介 17:00～18:30

※おもてなし市場 15:00～21:00

※献灯提灯点灯 7月14日(日)～27日(土)



3. 開催場所

天王通り5丁目から天王通り2丁目付近

4. 事業趣旨

尾張津島天王祭は全国3000末社の総本社 津島神社の祭礼であり、600年の歴史がある。

江戸時代、津島では天王祭を生かした町の活性化が行われており、天王祭の宵祭前日6月13日から25日まで「津島の市(いち)」が行われ、仮店が立ち並び様々な商品を販売していた。また、見世物小屋もあり、現代でいうフリマ・舞台パフォーマンスが13日間にわたって連日行われ、町の賑わい・活性化に繋がっていた。

ユネスコ無形文化遺産登録を契機として、江戸時代に学んで、尾張津島天王祭をまちの活性化に繋げて行きたい。

(1) 尾張津島天王祭の遠近の観光客に津島の町並みや伝統文化を紹介し、津島の魅力を発信する。

(2) 他地域にもPRし、多くの皆様に天王祭や津島の素晴らしさをアピールする。

(3) 市民参加の手づくり催事によって、地元の皆さんとともに地域経済振興を盛り上げる。

(4) 本催事を津島のまちおこしイベントとして定着させる。

5. 事業内容

- (1) 天王通り路上にて地域の団体参加の路上パフォーマンス・ダンスなど 約250名
- (2) 町並み紹介 天王祭・稚児門・町屋など
- (3) 献灯提灯の点灯 約180個(2週間)
- (4) 空き店舗を利用した地域物産等販売とフリマ(80店舗)



6. 主催

尾張津島天王祭おもてなし実行委員会

津島市・(一社)津島市観光協会・NPO法人まちづくり津島・津島商工会議所・津島神社・クローバーTV



2019 尾張津島お月見灯路

日時 10月11日(金)～10月14日(祝)
17:30～20:30(ライトアップ時間)

場所 津島霊場会寺院境内

雲居寺・観音寺・吉祥寺(中野町)・
弘法寺・興禅寺・西福寺・西方寺・
常楽寺・瑞泉寺・宝寿院・宝泉寺・
妙延寺・龍淵寺・蓮台寺・
吉祥寺(神守町)・弘盛寺・
勝林寺・円成寺

津島神社境内

隣接路地(津島神社南門参道、
禰宜町筋、池麩町内、天王通り、
本町・橋詰町内他)



企画概要

昨年、第1回として開催した尾張津島お月見灯路には、開催期間の10月19日から21日の3日間で約2,000人の方が、あかりの灯る津島市内、津島霊場会18ヶ寺等を散策され、夜の朱印巡り等を楽しんだ。

第2回となる今年の尾張津島お月見灯路2019では、更に露地行燈の設置箇所を増やし、一層夜の津島の散策を楽しめるように工夫したい。また、夜のみではなく連動して行われる昼間の催事や津島霊場会各寺院の催事をはじめ開催期間中各所各時間帯で十分に楽しんでいただけるよう盛りだくさんの企画を実行する。

共 催 津島霊場会、
NPO法人まちづくり津島
主 管 尾張津島お月見灯路実行委員会



実施イベント計画

- 津島霊場会 心願成就 夜のお寺ご朱印巡り
10月12日～14日(寺院毎の日時での開催)
- 尾張津島狐の嫁入り道中行列 10月12日(13日雨天予備日)
- 津島霊場会寺院境内「ウサギ」探し SNS投稿イベント
うさぎの着ぐるみ仮装コンテスト
- 地元学生プロジェクトマッピング(清林館高校 他)
10月12日(テスト投影日) 13・14日
- 渡辺家住宅 お月見茶会・イサムノグチAKARI展示・嫁入り展示
10月11・12日
- 尾張津島秋まつり山車展示
- 手作り灯籠展示 (津島市生涯学習課)
- 生け花展示 (ライトアップ) 未生流家元へアプローチを予定
- 名古屋芸術大学生作品展示
- 霊場会主催イベント

※企画の詳細内容は一部変更の可能性があります。